

令和5年度入学者選抜学力検査問題

社 会

(5 時間目 50 分)

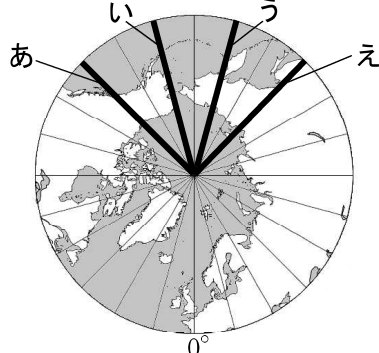
注 意

- 1 問題用紙と解答用紙の両方の決められた欄に、受検番号と氏名を記入しなさい。
- 2 問題用紙は開始の合図があるまで開いてはいけません。
- 3 問題は1ページから6ページまであり、これとは別に解答用紙が1枚あります。
- 4 答えは、すべて解答用紙に記入しなさい。

受検番号		氏 名	
------	--	-----	--

1 次の模式図と地図、図、表を見て、(1)～(4)の問いに答えなさい。

模式図



地図



※北極点を中心に、北緯45度までの範囲を表している。
 ※経線は本初子午線を基準に、15度ごとに引いている。

※ロシア連邦はC州に位置づける。

図1 ある都市の
 気温と降水量

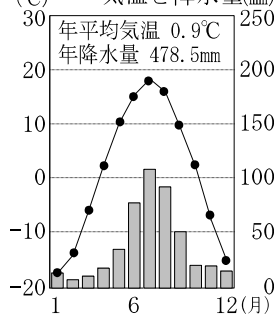


表1 各州の農業に関する統計(2018年)

州	農林水産業 就業人口比率(%)	農業従事者一人 あたりの農地面積(ha)	*穀物の 生産量(万t)
㊦	49.3	5.1	20 260
㊧	30.5	2.8	145 029
㊨	6.5	33.4	56 924
㊩	5.5	24.8	49 859
南アメリカ州	12.5	22.3	20 725
オセアニア州	12.5	167.2	3 488

*小麦, 米, とうもろこしなどの合計

表2 4か国と日本の比較

国	項目 人口100人あ たりの自動車 保有台数(台) (2018年)	二酸化炭素 の総排出量 (百万t)	
		1990年	2018年
㊰	10.0	131	543
㊱	60.2	549	352
㊲	86.1	4 803	4 921
㊳	22.5	244	428
日本	61.5	1 054	1 081

(図1, 表1, 表2は「データブック オブ・ザ・ワールド2022年版」などから作成)

- (1) 三大洋のうち、模式図にまったく表されていない海洋名を書きなさい。
- (2) 模式図のあ～えのうち、日本の領土を通る経線を、一つ選んで記号を書きなさい。
- (3) 図1は、地図のお～くのいずれかの都市の気温と降水量を表したものである。図1が表している都市を、地図のお～くから一つ選んで記号を書きなさい。また、この都市が属する気候帯について述べた次の文の にあてはまる語を書きなさい。

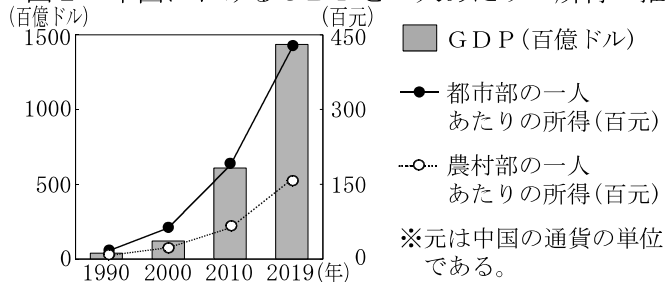
この気候帯には、マツやモミなどの針葉樹林帯である が広がっている地域がある。

(4) 地図のA～D州に関する問題である。

- ① 表1の㊦～㊩は、A～D州のいずれかを示している。B州を示すものを、㊦～㊩から一つ選んで記号を書きなさい。
- ② 表2の㊰～㊳は、A～D州の各州において、二酸化炭素の総排出量上位国であるアメリカ、南アフリカ共和国、イギリス、インドネシアのいずれかを示している。イギリスを示すものを、㊰～㊳から一つ選んで記号を書きなさい。

- ③ 図2は、D州に属する中国の状況を示したものである。図2から読みとれる、中国の状況の変化と課題について、次の語を用いて書きなさい。〔拡大〕

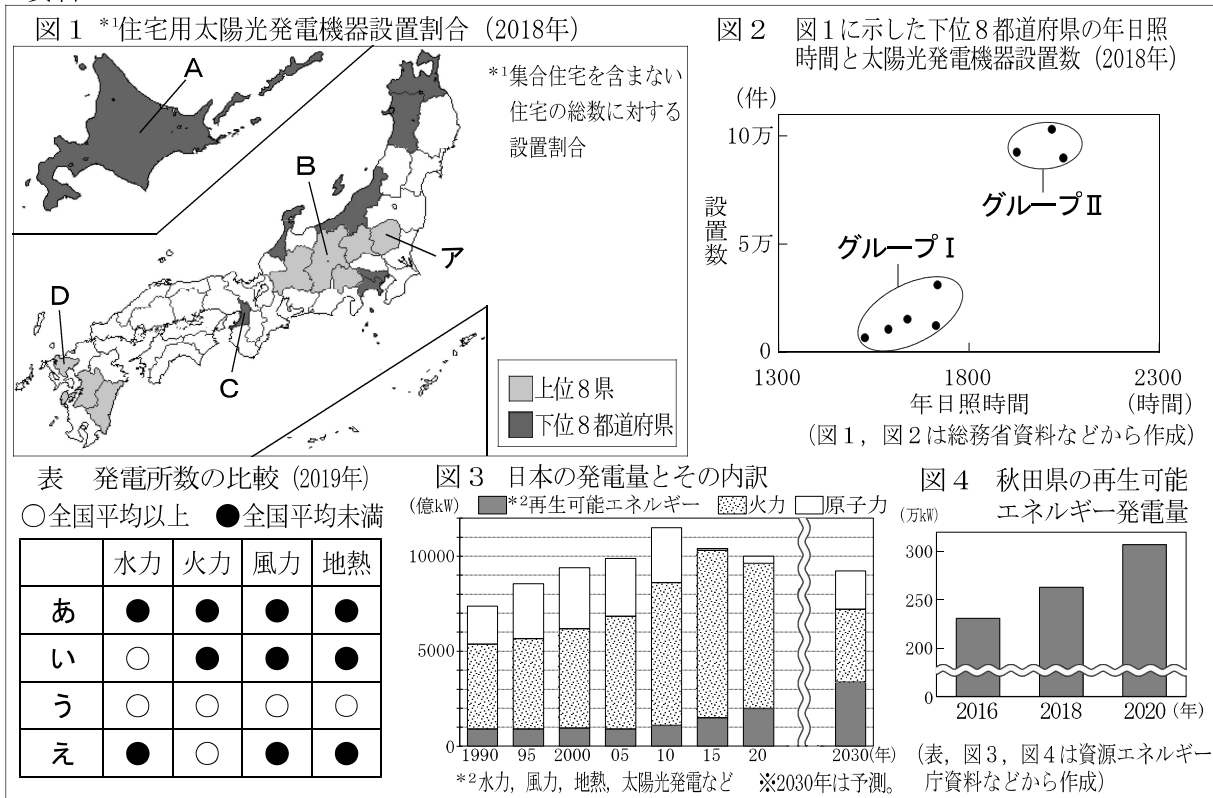
図2 中国におけるGDPと一人あたりの所得の推移



(「世界国勢図会2021/22年版」などから作成)

2 次は、「私たちの生活とエネルギーのこれから」について、生徒がレポートにまとめるために集めた資料の一部である。これとメモを見て、(1)～(4)の問いに答えなさい。

資料



(1) 図1のAが示す県の県庁所在地名を書きなさい。

(2) メモは、生徒が図1と図2をもとにまとめたものである。

① **P** と **Q** にあてはまる語を、それぞれ一つずつ選んで記号を書きなさい。

ア 平野 イ 内陸 ウ 太平洋 エ 日本海

② 図2のグループIIに属する県名を書きなさい。

(3) 表のあ～えは、それぞれ図1のA～Dの道府県のいずれかを示している。Cを示すものを、あ～えから一つ選んで記号を書きなさい。また、Cを含む工業地帯名を書きなさい。

(4) 次は、図3と図4をもとに生徒が話し合っている様子である。

生徒A：日本の発電量の内訳が、将来、変化していく予測になっているね。

生徒B：図4の秋田県のような **X** 取り組みが、全国各地で行われていくからかな。

生徒A：そうだね。このこととあわせて、火力の発電量が減ることによって **Y** ので、日本のエネルギー自給率の上昇も期待できるんじゃないかな。

① 下線部について、2030年の再生可能エネルギー発電量は、2010年の約何倍になると予測されているか。整数で書きなさい。

② **X** と **Y** に入る適切な内容を書きなさい。ただし、**Y** は次の語を用いて書きなさい。〔化石燃料〕

メモ

◇図1の分布の傾向

上位8県 ・本州の **P** 部にある
・九州地方にある

下位8都道府県 ・ **Q** に面している
→図2のグループI
・人口が多い
→図2のグループII

3 次は、古代から現代までの時代区分ごとに、生徒がテーマを設定してまとめたレポートの一部である。これレポート

<p style="text-align: center;">I 古代 テーマ：古代の人々が残した記録</p> <p>◇わが国は、古くから東アジアと深く関わり、その影響を受けながら国のしくみを確立していった。</p> <p style="text-align: center;">資料1 中国の歴史書</p> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin: 5px 0;"> <p style="text-align: center;">倭の奴国が漢に朝貢したので、光武帝は印とそれを結びとめるひもを与えた。</p> <p style="text-align: right; font-size: small;">(「後漢書」から部分要約)</p> </div> <p>◇<u>①奈良時代</u>に整えられた律令国家のしくみは、平安時代になると<u>②次第にくずれていった</u>。</p> <p style="text-align: center;">資料2 平安時代のある地域の戸籍</p> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin: 5px 0;"> <table style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <tr> <td style="text-align: center;">男子</td> <td style="text-align: center;">59人</td> <td rowspan="2" style="font-size: 2em; vertical-align: middle;">}</td> <td rowspan="2" style="text-align: center;">総人口 435人</td> </tr> <tr> <td style="text-align: center;">女子</td> <td style="text-align: center;">376人</td> </tr> </table> <p style="font-size: x-small; text-align: center;">あ　わのくにいたのぐんたのかみのごうえんぎにねん (「阿波国板野郡田上郷延喜二年戸籍」から部分要約)</p> </div> <p style="text-align: center;">表 律令による税負担 (一部)</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse; text-align: center;"> <tr> <td></td> <td>租</td> <td>調</td> <td>庸</td> </tr> <tr> <td>男子</td> <td>稲</td> <td>絹, 特産品など</td> <td>布(労役の代わり)</td> </tr> <tr> <td>女子</td> <td>(収穫の約3%)</td> <td>なし</td> <td>なし</td> </tr> </table>	男子	59人	}	総人口 435人	女子	376人		租	調	庸	男子	稲	絹, 特産品など	布(労役の代わり)	女子	(収穫の約3%)	なし	なし	<p style="text-align: center;">II 中世 テーマ：新しい技術と民衆の成長</p> <p>◇<u>③鎌倉時代</u>になると<u>④農業生産力が高まる</u>とともに、手工業や商業も盛んになった。</p> <p style="text-align: center;">資料3 幕府から守護にあてた書状</p> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin: 5px 0;"> <p style="text-align: center;">諸国の百姓は田の稲を刈り取ったあと、そこに麦をまいている。</p> <p style="text-align: right; font-size: small;">(「新編追加」から部分要約)</p> </div> <p>◇<u>⑤室町時代</u>になると、民衆の成長を背景とした社会や文化が形成された。</p>
男子	59人	}			総人口 435人														
女子	376人																		
	租	調	庸																
男子	稲	絹, 特産品など	布(労役の代わり)																
女子	(収穫の約3%)	なし	なし																

(1) レポートの I に関する問題である。

- ① 資料1に記されているできごとよりも前のできごとを、二つ選んで記号を書きなさい。

ア エジプト文明で太陽暦が考え出された	イ 朝鮮半島で高句麗・百済・新羅が対立した
ウ 十字軍がエルサレムに向けて進軍した	エ 孔子が仁と礼に基づく政治を説いた
- ② 下線部①のころ、わが国の朝廷が使いを送っていた中国の王朝名を、一つ選んで記号を書きなさい。

ア 隋	イ 唐	ウ 宋	エ 元
-----	-----	-----	-----
- ③ 次は、下線部②について、資料2と表をもとに生徒が考察したものである。 あ に入る適切な内容を書きなさい。

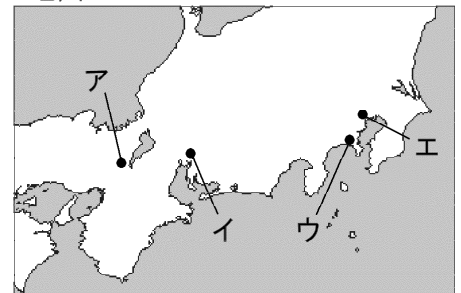
総人口に占める女子の割合が極端に大きいのは、調や庸が あ ので、その負担から逃れようと、いつわって戸籍に登録したためだと考えられる。

(2) レポートの II に関する問題である。

- ① 下線部③に幕府が置かれた場所を、地図の **ア**～**エ** から一つ選んで記号を書きなさい。
- ② 下線部④の理由として考えられることを、図1と資料3から読みとり、書きなさい。
- ③ 下線部⑤の社会や文化について述べた文として正しいものを、一つ選んで記号を書きなさい。

ア 読み・書き・そろばんを教える寺子屋が増えた	イ 出雲の阿国がかぶき踊りをはじめた
ウ 運慶らの仏師によって金剛力士像がつけられた	エ 村の自治を行う惣という組織がつけられた

地図



らと地図、年表を見て、(1)～(4)の問いに答えなさい。

Ⅲ X テーマ：統一事業と社会の変動

◇安土桃山時代になると、ヨーロッパ人が来航するようになり、わが国の政治や文化に影響を与えた。

資料4 宣教師の追放を命じた法令

- 一 日本は神国であるから、キリシタンの国から悪い教えを伝え広められるのはよろしくない。
- 一 ポルトガル船は、商売のために来ているので特別に許可する。今後も取引するように。

(「バテレン追放令」から部分要約)

◇江戸時代には幕府と藩による支配が確立したが、次第に幕府の政治は行きづまっていた。

資料5 寛政の改革を批判した狂歌

① 白河の清きに魚の住みかねて
元のにごりの田沼恋しき

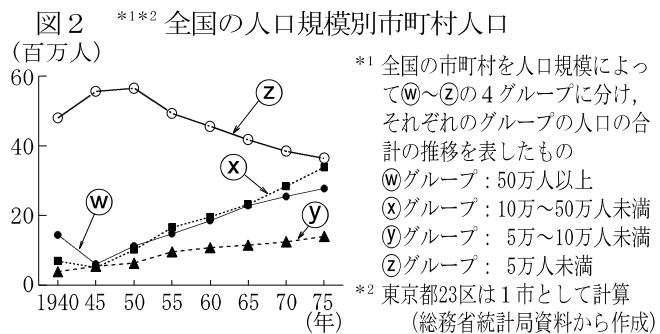
Ⅳ 近代・現代 テーマ：人、もの、情報の往来

◇近代化や社会情勢の変化にともない、人、もの、情報の往来が活発になった。

資料6 秋田県のある村長の演説

オーストリア皇太子夫妻がサラエボで暗殺されてから5年、日本はイギリス・フランスとともにドイツと戦い、勝利を収めた。

(「萩澤歳時記」から部分要約)



(3) レポートのⅢに関する問題である。

① X にあてはまる時代区分を書きなさい。

② 資料4の法令を出した人物がおこなった政策を、一つ選んで記号を書きなさい。

- ア 御家人の借金を取り消し土地を取り戻させた
- イ 一揆を防ぐため、百姓から武器を取り上げた
- ウ 大名が許可なく城を修理することを禁止した
- エ 市における税を免除し、座の特権を廃止した

③ 下線部①を指す人物名を書きなさい。

(4) レポートのⅣに関する問題である。

① 資料6は、年表の下線部㉑に示した戦争が終わった翌年におこなわれた演説である。この戦争の名称を書きなさい。

② 年表の㉒の期間における、図2のグラフの変化の理由として考えられることを、一つ選んで記号を書きなさい。

- ア 農村部への疎開
- イ 世界恐慌の発生
- ウ 関東大震災による被害
- エ 満州からの引きあげ

③ 年表の㉓のころの都市部と農村部において、図2のグラフの変化に関連しておきたこととして適切なものを、それぞれ一つずつ選んで記号を書きなさい。

- ア 食料不足が生じた
- イ 過疎化が進んだ
- ウ 住宅不足が生じた
- エ 小作農が増加した

④ 年表の下線部㉔に関連した次の文の い に入る国名と、う にあてはまる語を書きなさい。

このできごとの後、アメリカと い の首脳が会談し、う の終結が宣言された。

年表

年代	主なできごと
1910	㉑ 戦争に初めて戦車を使用される ラジオ放送が始まる
1940	㉒ ポツダム宣言を受諾する
1945	
1960	㉓ 東海道新幹線が開通する 日本万国博覧会(大阪)が開催される
1970	
1980	㉔ ベルリンの壁が崩壊し、東西ドイツの国境が開かれる
1990	

4 次は、豊かな社会生活を築くことについて、これまで学習したことをもとに、生徒がまとめたものの一部である。これらを見て、(1)～(9)の問いに答えなさい。

私たちの権利の保障と政治の関わりについて

◇日本国憲法は、①人が生まれながらにしてもっている権利を保障している。
 ◇私たちは、②主権者としての自覚をもって政治に参加することが大切である。

資料1 日本国憲法第11条

国民は、すべてのあの享有を妨げられない。この憲法が国民に保障するあは、侵すことのできない永久の権利として、現在及び将来の国民に与えられる。

表 おもな直接請求のしくみ

請求の種類	必要な署名	請求後の取り扱い
首長・議員の解職	有権者の3分の1以上	<u>い</u> を行い、 <u>う</u> の賛成があれば解職
条例の制定・改廃	有権者の <u>え</u>	議会を招集し、その結果を報告

図1 政治のしくみについて

< 国 >

国民

世論 → 内閣

選挙 → 国会

国会 → 衆議院の決定 (R) → 内閣 (C)

国会 → 裁判所

内閣 → 裁判所

裁判所 → 内閣

国民 → P → 裁判所

< 地方 >

住民

選挙 → 地方議会

選挙 → 首長

地方議会 → 首長のQの決議 → 地方議会

地方議会 → Rの決定 → 首長

(1) 下線部①に関する問題である。

- ① 資料1の あ にあてはまる語を書きなさい。ただし、あ には同じ語が入る。
- ② 下線部②を侵害された人々が国に要求できる権利を、一つ選んで記号を書きなさい。
- ア 裁判を受ける権利 イ 団体交渉権 ウ 国政調査権 エ 自己決定権

(2) 下線部②に関する問題である。

- ① 表の い にあてはまる語を書きなさい。
- ② 表の う , え にあてはまる語を、それぞれ一つずつ選んで記号を書きなさい。
- ア 3分の1以上 イ 過半数 ウ 3分の2以上 エ 50分の1以上
- ③ 図1の P にあてはまる語を、一つ選んで記号を書きなさい。
- ア 監査請求 イ 国民審査 ウ 弾劾裁判 エ 違憲審査

(3) 図1の下線部③が行うことを、一つ選んで記号を書きなさい。

- ア 条約の承認 イ 法律の制定 ウ 予算の作成・提出 エ 憲法改正の発議

(4) 図1の Q , R にあてはまる語を、それぞれ書きなさい。ただし、Q , R にはそれぞれ同じ語が入る。また、図1をもとに生徒が考えた次の文の S に入る適切な内容を、次の語を用いて書きなさい。 [集中]

国の政治では国会、内閣、裁判所が、地方の政治では地方議会と首長が、それぞれ互いに抑制し合い均衡を保ち、S ことで、私たちの権利と自由が守られている。

私たちの暮らしと経済活動の関わりについて

- ◇㉔商品の価格の決定には、需要量と供給量が関係している。
 ◇企業の健全な競争を保つため、㉔公正取引委員会が監視や指導を行っている。

図2 ほうれんそうと野菜ジュースの価格 (2020年)

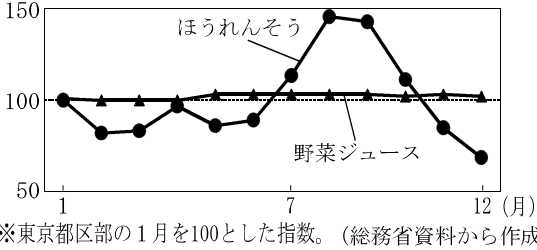
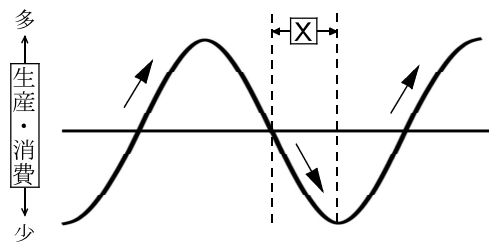


図3 景気変動のモデル図



(5) 次は、下線部㉔に関わる図2をもとに生徒が考えたものである。 **お** に入る適切な内容を書きなさい。

ほうれんそうが野菜ジュースと比べて **お** のは、季節や天候によって生産量が変わりやすいからだと思う。

(6) 下線部㉔が設置される根拠となる法律名を書きなさい。

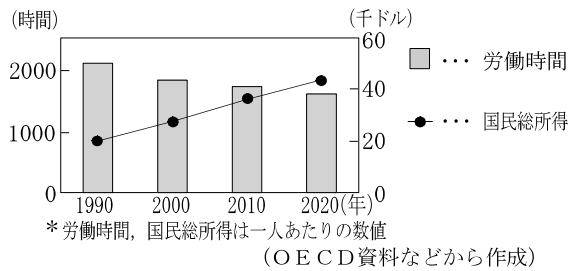
(7) 図3のXのときに起こりやすい状況を、二つ選んで記号を書きなさい。

- ア 失業者の増加 イ 賃金の上昇 ウ 企業利益の増加 エ 企業倒産の増加

安心して働くことのできる社会のあり方について

- ◇わが国の社会保障制度には、㉔社会保険、公的扶助、社会福祉、公衆衛生があり、社会全体でお互いに生活を支え合う仕組みとなっている。
 ◇政府は、生産性の向上に加え、多様で柔軟な働き方が選択できるよう、㉔働き方改革に取り組んでいる。

図4 わが国の*労働時間と国民総所得の推移



資料2 「カエル! ジャパン」キャンペーン

わが国では **Y** の実現に向け、憲章と行動指針を策定するとともに、右のようなキャッチフレーズとシンボルマークを作成し、社会全体で取り組むキャンペーンを実施している。

(内閣府資料から作成)

(8) 下線部㉔の内容にあたるものを、一つ選んで記号を書きなさい。

- ア 児童の自立援助 イ 下水道の整備 ウ 国民年金の給付 エ 生活保護費の支給

(9) 下線部㉔に関する問題である。

① 次は、図4をもとに生徒がまとめたものである。 **か** に入る適切な内容を書きなさい。

わが国では1990年からの30年間で、 **か** ことから、生産における労働の効率が上がったと考えられる。

② 資料2の **Y** にあてはまる語を、一つ選んで記号を書きなさい。

- ア フェアトレード イ ワーク・ライフ・バランス
 ウ クーリング・オフ エ セーフティネット